

昭和 48 年 11 月 制定
昭和 52 年 1 月 改訂
昭和 54 年 2 月 改訂
昭和 58 年 3 月 改訂
昭和 63 年 10 月 改訂
平成 14 年 4 月 改訂
平成 14 年 11 月 改訂
平成 14 年 12 月 改訂
平成 17 年 10 月 改訂
平成 24 年 11 月 改訂
平成 26 年 11 月 改訂
平成 28 年 3 月 改正
平成 29 年 11 月 改正
令和 2 年 11 月 改正

プレストレストコンクリート工学会賞表彰規定

公益社団法人 プレストレストコンクリート工学会

(総 則)

第 1 条 プレストレストコンクリート工学会（以下本工学会という）によるプレストレストコンクリート工学会賞（以下 P C 工学会賞という）の表彰はこの規定による。

(賞の内容)

第 2 条 P C 工学会賞は次の 4 分類よりなる。

(1) 論文賞 (JPCI Award for Outstanding Papers)

プレストレストコンクリートに関する技術の進歩、発展に貢献したと認められる論文を対象とし、本工学会の各種刊行物に発表された論文から選ばれる。

本工学会以外の刊行物に発表されたもので特に優秀なものについては選考対象とすることができる。

(2) 作品賞 (JPCI Award for Outstanding Structures)

プレストレストコンクリート構造物の新設・改築・改修で、計画、設計、施工あるいは美観、機能・性能の回復・向上（改築・改修）などの面においてすぐれた特色を有し、プレストレストコンクリート技術の発展または普及に貢献したと認められる作品で、本工学会の各種刊行物に発表された作品から選ばれる。

本工学会以外の刊行物に発表されたもので特に優秀なものについては選考対象とすることができる。

作品賞には、土木構造物、建築構造物、改築・改修された構造物の 3 部門を設ける。

(3) 技術開発賞 (JPCI Award for Outstanding Engineering Innovations)

プレストレストコンクリート構造物の新設・改築・改修の設計施工に対して創意工夫に富み、プレストレストコンクリート技術の発展または普及に貢献したと認められる実用化技術で、本工学会の各種刊行物に発表されたものから選ばれる。

本工学会以外の刊行物に発表されたもので特に優秀なものについては選考対象とすることができる。

(4) 施工技術賞 (JPCI Award for Outstanding Accomplishments of Constructions)

プレストレストコンクリート構造物の建設・維持・保全における工事で、創意工夫に富み、プレストレストコンクリートの施工技術の発展または普及に貢献したと認められる施工技術で、本工学会の各種刊行物に発表されたものから選ばれる。

本工学会以外の刊行物に発表されたもので特に優秀なものについては選考対象とすることができる。

(選考委員会)

第 3 条 P C 工学会賞を選考するために選考委員会をおく。

2. 選考委員会委員は、本工学会の個人正会員の中から理事会が選出し、委員長は委員の互選とする。
3. 選考委員会で受賞候補の選考審議を行う。

4. 選考委員会の運営その他については別に内規で定める。

(賞の決定、表彰の時期、方法)

第4条 PC工学会賞は選考委員会の答申を受けて理事会において決定する。

表彰は毎年1回通常総会において賞状と副賞を授与して行なう。

(論文賞以外において協同業績を表彰する場合には賞状のみ協同者ごとに贈る。)

附 則

1. この規定は、令和2年通常総会后より実施する。
2. この規定の改廃は、委員会の発議により理事会が決定する。